ポスターのイメージ（参考）

番号 （３３）	№ （１）	団体名	三川町

活動地　三川町

団体紹介

山が無い本町では木造施設や木製遊具・木に関する書籍など、木の良さを体感できる場所・物を三川町の「里山」として捉え、これらに触れ合う活動等を通して、森林資源の利活用と森林保全との関係を理解し、自然を大切にする心の醸成を図っています。

また、将来においても環境問題を認識し、これらに配慮した木製品の利用と消費ができる人材の育成を行っています。

活動内容

「みかわ木育推進プロジェクト」として木育の推進と普及啓発事業を実施。

〇子育て交流施設に木製遊具を設置することによる木との触れ合いの場の創出を図り、森林の役割や大切さに対する理解を深める活動を行った。

・三川町子育て交流施設（令和２年７月３０日）
　県産材を使用した木製遊具を設置。
・いろり火の里（令和２年８月５日）
　県産材を使用した木製ベンチを配置。（施設利用児童：約６００名）

〇里山あるき体験事業（令和２年１０月１０日）
遊佐町一ノ滝・二ノ滝・三ノ滝にて散策会を開催。
（参加者：２４名 ガイド：３名）

活動を行っての感想

森林の無い本町だからこそ、森林の役割や大切さなどを感じてもらうための活動は重要だと思います。

また、児童や参加者に喜んでいただけているので、今後もソフトとハードの両面で活動を推進していき、普及啓発に力を入れていきます。